

## 第1回 生駒南小・中学校の今後を考える会議

日時：令和4年7月14日（木）

15:00から

場所：生駒南小学校 第2多目的室

### 次 第

- 1 会議の趣旨及び会議要綱について
- 2 出席者紹介
- 3 生駒市教育大綱及び小中一貫教育の考え方について
- 4 児童生徒数推移見込みについて
- 5 校区について
- 6 今後の予定について
- 7 その他

### 配布資料

これまでの経緯

「生駒南小・中学校の今後を考える会議」開催要綱

参加者名簿

生駒市教育大綱、生駒市立小・中学校のあり方に関する基本的な考え方（抜粋）

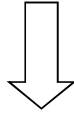
生駒南小中学校の児童生徒数推移見込み

通学区域図

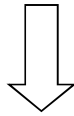
今後の予定

## これまでの経緯

令和2年10月「生駒市立小・中学校のあり方に関する基本的な考え方」策定



令和3年7月 学校再編に係る地域協議会から意見書の提出



令和3年11月 生駒市立小・中学校の再編に係る方向性の決定

生駒市立小・中学校の再編に係る方向性について（抜粋）

今後の具体的な取組について

『関係者で構成される新たな協議体の立ち上げも含め、生駒南小学校、生駒南中学校の改修のあり方と、生駒南中学校の規模の適正化、及び市内全体の校区の見直しを速やかに検討していく。』

## 「生駒南小・中学校の今後を考える会議」開催要綱

(趣旨)

第1条 本市教育委員会において策定された「生駒市立小・中学校のあり方に関する基本的な考え方」を受け、地域協議会における学校再編についての協議を経た上で決定した、「生駒市立小・中学校の再編等に係る方向性の決定について」中、今後の具体的な取組についての意見を求めるため、「生駒南小・中学校の今後を考える会議」(以下、「会議」という。)を開催することに関し必要な事項を定める。

(意見を求める事項)

第2条 会議において意見を求める事項は、次のとおりとする。

- (1) 生駒南小・中学校の学校施設の在り方
- (2) 生駒南中学校の規模の適正化及び校区の見直し
- (3) その他教育委員会が意見を求める必要があると認める事項

(参加者)

第3条 会議は、次に掲げる者から参加を求めるものとする。

- (1) 生駒南小中学校 学校運営協議会委員
- (2) 生駒南小中学校長
- (3) その他教育委員会が必要と認める者

(会議)

第4条 会議は、公開を原則とする。ただし、附属機関及び懇談会等の会議の公開に関する基準第2条各号に該当する場合は、非公開とすることができるものとする。

2 会議の日程を、開催日の1週間前を目処に市ホームページ等で公表する。

(公開の方法等)

第5条 傍聴については、原則として許可する。ただし、非公開とした会議については、傍聴は認めない。

- (1) 傍聴の定員は、会場の都合等を考慮して決定する。
- (2) 傍聴希望者が定員を超えたときは、先着順とする。
- (3) 傍聴の受付は、会議開催時刻の30分前からとし、受付を開始した時点

で傍聴希望者が定員を超える場合は、抽選により決定する。

- (4) 傍聴者に会議資料を配布する。
- (5) 許可なく傍聴者からの発言は認めない。
- (6) 許可なく傍聴者の写真撮影、録画、録音等を認めない。

(会議録の作成及び公表)

第6条 会議終了後速やかに作成し、市ホームページへの掲載及び事務局（教育指導課）への備付けにより公表する。

#### 附 則

- 1 この要綱は、令和4年7月14日から施行する。

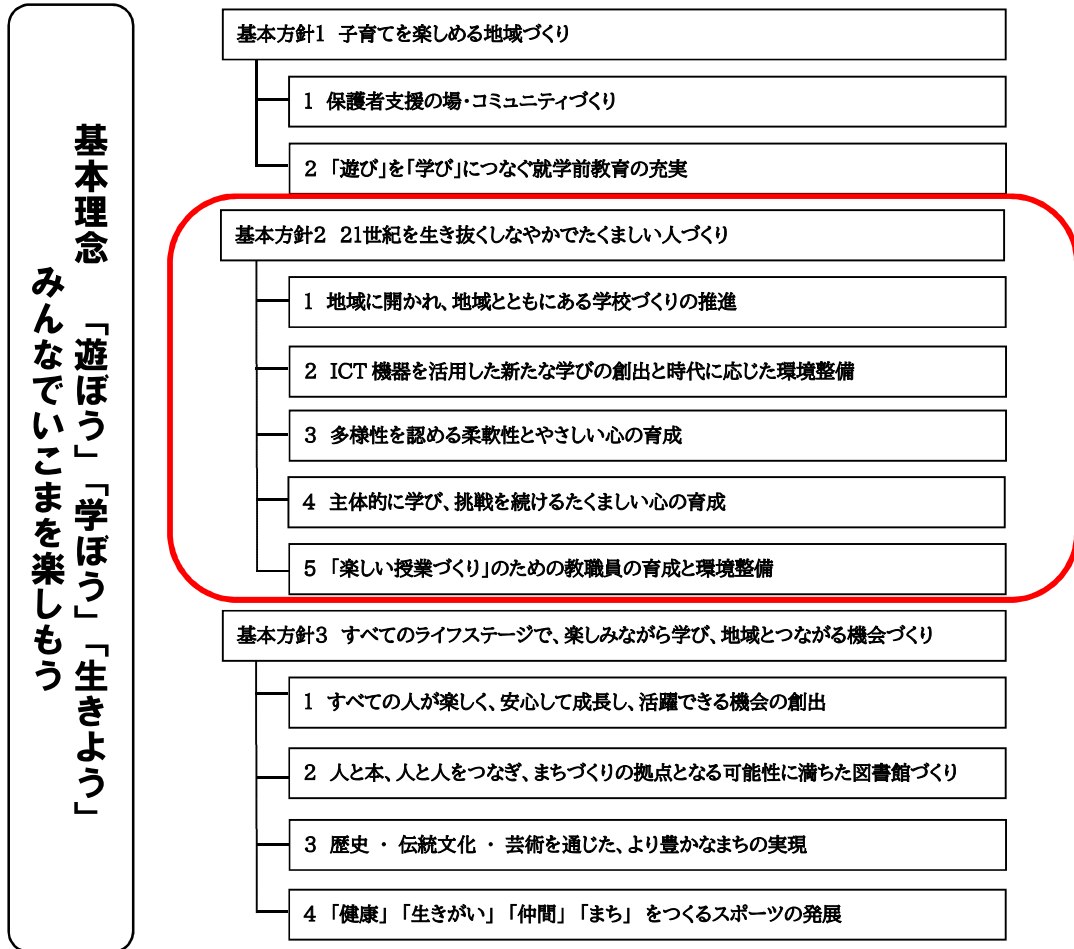
生駒南小・中学校の今後を考える会議 参加者名簿

(敬称略・区分別・50音順)

区分	氏名	所属団体・役職等
自治会	田中 康博	自治連合会常任理事 小瀬町自治会長
	西澤 十三夫	自治連合会理事 萩原町自治会長
	松尾 正則	自治連合会副会長 南地区自治連合会会長 北小平尾自治会長
民生・児童委員	辻本 得延	民生・児童委員
	根來 健夫	民生・児童委員
	山田 龍三	民生・児童委員
	吉田 昭	民生・児童委員
PTA	後藤 香里	生駒南小学校PTA会長
	本山 恵造	生駒南中学校PTA会長
地域	岡村 典子	南こども園保護者
	中田 眞知子	元南保育園長
	日高 容子	生駒南中学校区青少年指導委員会会長
学校	大久保 智子	生駒南小学校長
	眞井 英司	生駒南中学校長

## [第2次生駒市教育大綱]

体系図



# 「生駒市立小・中学校のあり方に関する基本的な考え方」

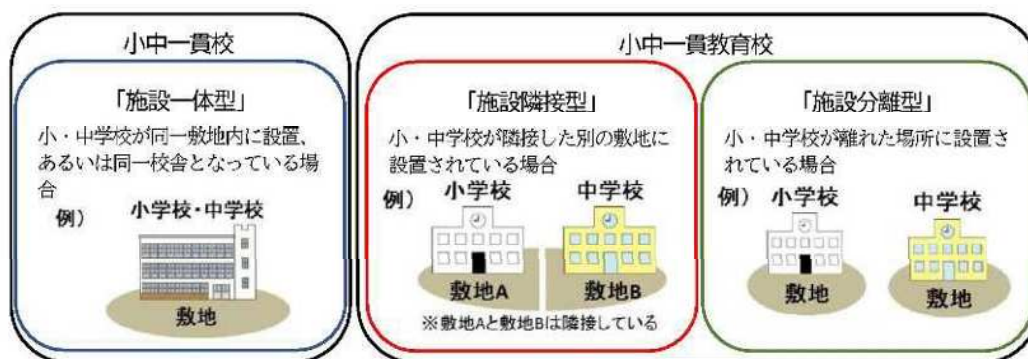
(令和2年10月) から抜粋

## 魅力的な学校づくりの推進

### 小中一貫教育の推進

本市においては、幼児期に育まれた力が小学校生活で発揮できるよう生駒市独自に作成した接続カリキュラムを活用して、保幼小接続事業を実施しているとともに、生駒北小中学校においては、平成28年度から小中一貫教育を実施しているところです。今後、小中一貫教育や学校再編が実施されることにより、小1プロブレム・中1ギャップ等の校種間の段差による課題の解消や小学校高学年における教科の専門的な指導の充実、児童生徒のつまづきやすい学習内容についての長期的な視点に立ったきめ細かな指導等はもちろんのこと、第2次生駒市教育大綱に掲げる基本方針「21世紀を生き抜くしなやかでたくましい人づくり」を柱とした、9年間を見通した小中一貫教育を一層推進していきます。

もっとも、小中一貫教育については、学校再編を実施する学校だけでなく、全校で取り組んでいく必要があります。小中一貫教育の形態としては以下のような形態があり、ICT機器も積極的に活用しながら、各学校の実情に応じた形態を導入していくとともに、「施設一体型」の小中一貫校の導入も視野に入れて学校再編の検討を進めていくこととします。



# 生駒南小中学校の児童生徒数推移見込み（現校区）

生駒南小

生駒南中

年度	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別 支援 学級	生駒 南小 計
4	児童数	54	48	57	65	66	66	29	385
	学級数	2	2	2	2	2	2	7	19
5	児童数	73	54	48	57	65	66	29	392
	学級数	3	2	2	2	2	2	7	20
6	児童数	43	73	54	48	57	65	29	369
	学級数	2	3	2	2	2	2	7	19
7	児童数	52	43	73	54	48	57	29	356
	学級数	2	2	3	2	2	2	7	20
8	児童数	45	52	43	73	54	48	29	344
	学級数	2	2	2	3	2	2	7	20
9	児童数	40	45	52	43	73	54	29	336
	学級数	2	2	2	2	3	2	7	20

●学級の基本的な考え方について

令和4年度は小学1年生30人程度学級、小学2年生が35人学級  
 令和5年度は小学1年生30人程度学級、小学3年生までが35人学級  
 令和6年度は小学1年生30人程度学級、小学4年生までが35人学級  
 令和7年度は小学1年生30人程度学級、小学5年生までが35人学級  
 令和8年度以降は小学1年生30人程度学級、小学校の他学年は35人学級  
 中学校は40人学級

●通常学級について

令和4年度の児童数は、5月1日学校基本調査の数値  
 小学校の新1年生数値は、住民登録者数を記載  
 中学校の令和5年度以降の1年生数値は、市立小学校在籍者の卒業予定者数から試算  
 令和4年度2年生以降の数値は、前年度の学年を繰り上げた数値

●特別支援学級について

令和4年度の児童数・学級数は、5月1日学校基本調査の数値  
 令和5年度以降の児童数・学級数については、5月1日学校基本調査の数で各年度固定

●調整区域について

		R5	R6	R7	R8	R9
二小→南小(北小平尾町周辺)		7	13	15	7	15

年度	学年	卒業 予定 者数	3カ年 平均 入学率	1年	2年	3年	特別 支援 学級	生駒 南中 計
4	生徒数			41	47	50	12	150
	学級数			2	2	2	4	10
5	生徒数	49	95.6	47	41	47	12	147
	学級数	2		2	2	2	4	10
6	生徒数	49		47	47	41	12	147
	学級数	2		2	2	2	4	10
7	生徒数	48		46	47	47	12	152
	学級数	2		2	2	2	4	10
8	生徒数	40		38	46	47	12	143
	学級数	1		1	2	2	4	9
9	生徒数	31		30	38	46	12	126
	学級数	1		1	1	2	4	8

小中  
計

535

29

539

30

516

29

508

30

487

29

462

28



# 生駒南小中学校の児童生徒数推移見込み（南小＝南中）

生駒南小

生駒南中

年度	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別 支援 学級	生駒 南小 計
4	児童数	54	48	57	65	66	66	29	385
	学級数	2	2	2	2	2	2	7	19
5	児童数	73	54	48	57	65	66	29	392
	学級数	3	2	2	2	2	2	7	20
6	児童数	43	73	54	48	57	65	29	369
	学級数	2	3	2	2	2	2	7	19
7	児童数	52	43	73	54	48	57	29	356
	学級数	2	2	3	2	2	2	7	20
8	児童数	45	52	43	73	54	48	29	344
	学級数	2	2	2	3	2	2	7	20
9	児童数	40	45	52	43	73	54	29	336
	学級数	2	2	2	2	3	2	7	20

●学級の基本的な考え方について

令和4年度は小学1年生30人程度学級、小学2年生が35人学級  
 令和5年度は小学1年生30人程度学級、小学3年生までが35人学級  
 令和6年度は小学1年生30人程度学級、小学4年生までが35人学級  
 令和7年度は小学1年生30人程度学級、小学5年生までが35人学級  
 令和8年度以降は小学1年生30人程度学級、小学校の他学年は35人学級  
 中学校は40人学級

●通常学級について

令和4年度の児童数は、5月1日学校基本調査の数値  
 小学校の新1年生数値は、住民登録者数を記載  
 中学校の令和5年度以降の1年生数値は、市立小学校在籍者の卒業予定者数から試算  
 令和4年度2年生以降の数値は、前年度の学年を繰り上げた数値

●特別支援学級について

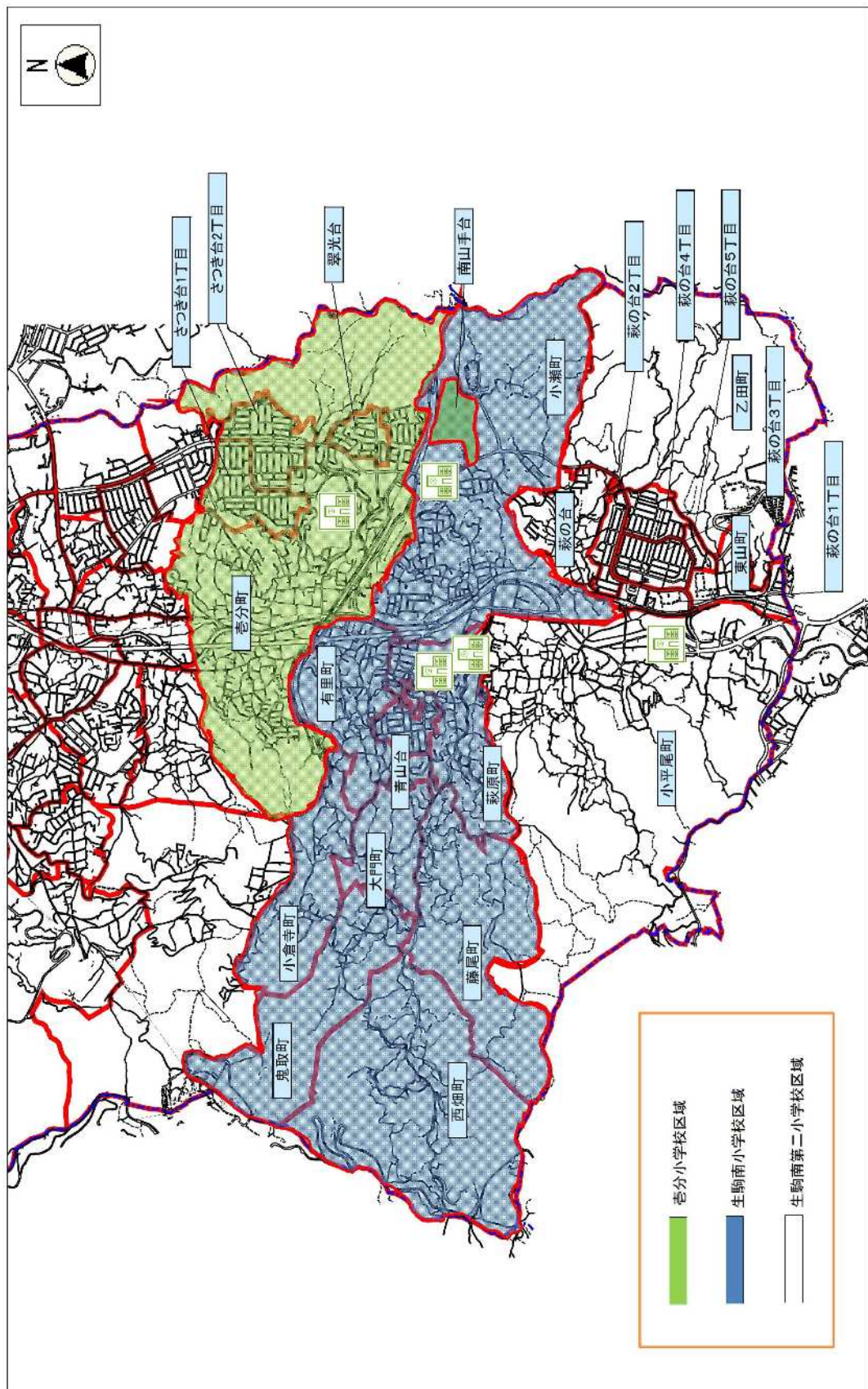
令和4年度の児童数・学級数は、5月1日学校基本調査の数値  
 令和5年度以降の児童数・学級数については、5月1日学校基本調査の数で各年度固定

●調整区域について

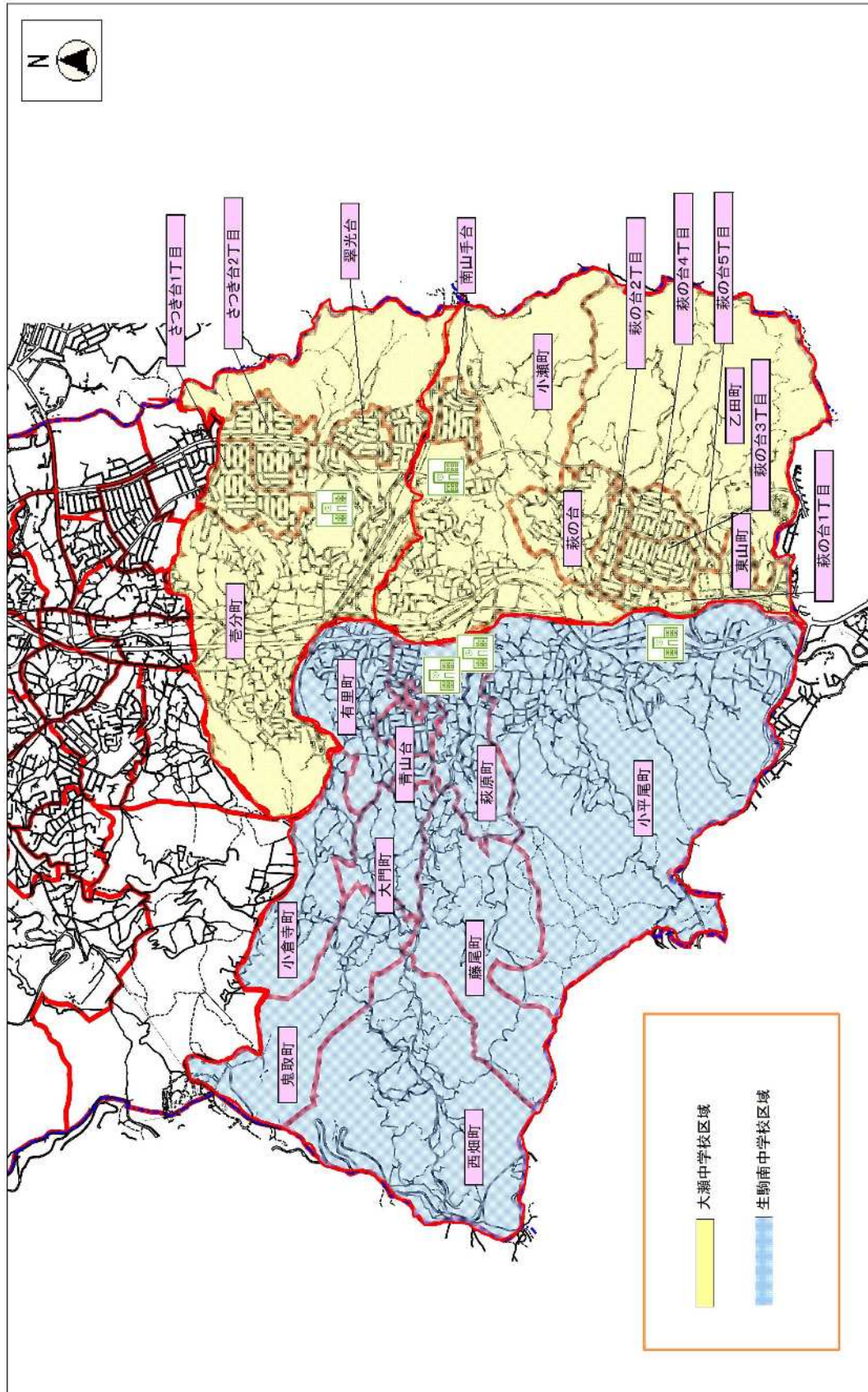
		R5	R6	R7	R8	R9
二小→南小(北小平尾町周辺)		7	13	15	7	15

年度	学年	卒業 予定 者数	3ヵ年 平均 入学率	1年	2年	3年	特別 支援 学級	生駒 南中 計
4	生徒数			41	47	50	12	150
	学級数			2	2	2	4	10
5	生徒数	66	95.6	63	41	47	12	163
	学級数	2		2	2	2	4	10
6	生徒数	66		63	63	41	12	179
	学級数	2		2	2	2	4	10
7	生徒数	65		62	63	63	12	200
	学級数	2		2	2	2	4	10
8	生徒数	57		54	62	63	12	191
	学級数	2		2	2	2	4	10
9	生徒数	48		46	54	62	12	174
	学級数	2		2	2	2	4	10
	小中 計							535
								29
								555
								30
								548
								29
								556
								30
								535
								30
								510
								30

小学校通学区域図



中学校通学区区域図



## 今後の予定について

	R4												R5	R6	R7	R8
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4～3月	4～3月	4～3月	4～3月
生駒南小・中学校の今後を考える会議		打合せ5/27 ●		第1回7/14 ●	視察8/22 ●		第2回 ●			第3回 ●						
総合教育会議								総合教育会議 方向性(案) ●		総合教育会議 方向性(案) ●						
教育委員会				報告 ●	視察8/22 ●			教育委員会 方向性(案) ●		報告 ●						
教育委員会事務局		事前打合せ 準備 ●	会議準備 資料作成 ●			会議準備 資料作成 ●		会議準備 資料作成 ●	会議準備 資料作成 ●					基本設計、実施設計、工事		